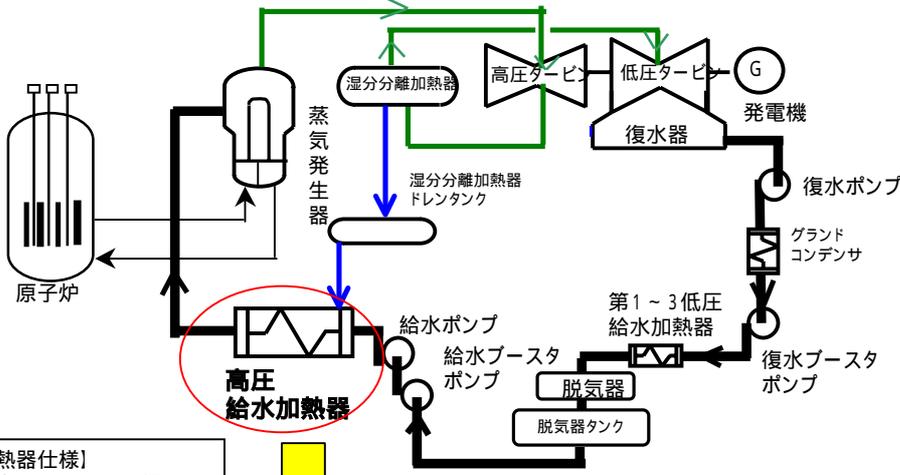


# 第5 高圧給水加熱器 水室仕切蓋取付ボルトの点検及び脱落防止対策の実施

## 脱落防止対策の箇所

(系統概略図)



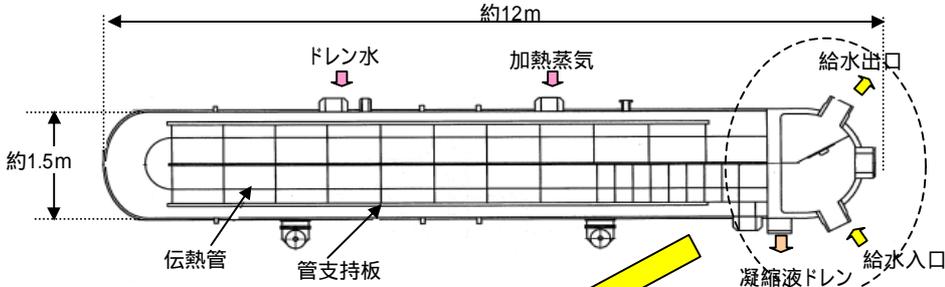
国内PWRプラントにおいて本年9月に第5高圧給水加熱器の水室仕切板<sup>1</sup>の仕切蓋<sup>2</sup>取付ボルト脱落事象(ボルト、ボルト回り止め座金が脱落)が発生したことに鑑み、予防保全の観点から、点検および対策を実施した。

- 1: 仕切板  
水室内を給水出口側と入口側を仕切る板
- 2: 仕切蓋  
水室給水出口側を点検するための点検口用の蓋

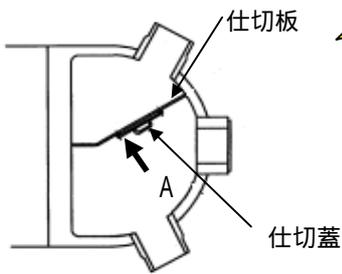
- [高圧給水加熱器仕様]
- ・伝熱管材料 : ステンレス鋼
  - ・伝熱管肉厚 : 約1.2mm
  - ・伝熱管本数 : 1,321本

高圧給水加熱器(2台)

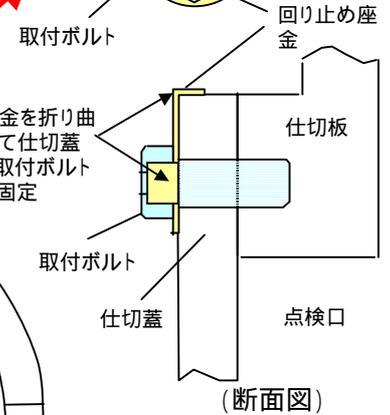
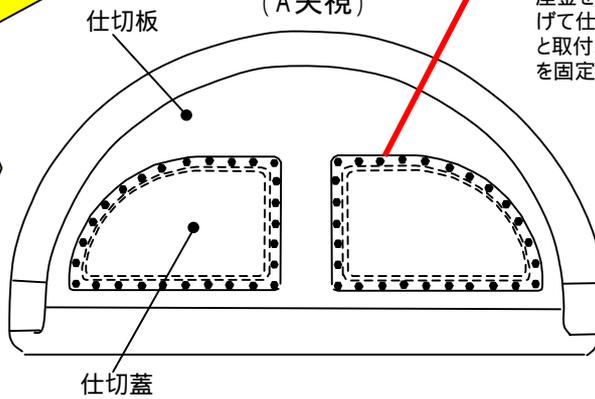
国内PWRプラントで取付ボルトと座金の脱落が発生



(水室部拡大図)



(A矢視)



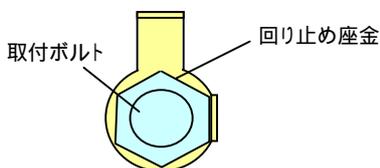
- 取付ボルト  
ネジ部径: 約12mm  
材質: ステンレス鋼  
取付本数: 27本 × 2

## ボルトの脱落防止対策

- ・取付ボルトを規定トルク値まで締め付け、ボルトと座金を溶接し、ボルト緩みを防止した。
- ・回り止め座金 (ステンレス鋼) の厚さを0.8mmから1.2mmに変更し、強度の増強および溶接性を向上させた。

対策前

(取付ボルト・回り止め座金取付図)



対策後

(取付ボルト・回り止め座金取付図)

